

硬式野球競技要項

期 日	令和8年6月27日(土)・28日(日)(雨天順延) 予備日29日(月)・30日(火)
会 場	岐阜工業高等専門学校 野球場 住所 〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 電話 058-320-1211 (予備日) 大野町運動公園野球場(弘光舎レインボースタジアム) 住所 〒501-0504 岐阜県揖斐郡大野町大字野860番地 電話 0585-34-1111
開会式	9時00分
閉会式	競技終了後
チーム人員	部長1名, 監督1名, コーチ1名, スコアラー1名, マネージャー1名 選手18名以内, 計23名以内
競技規則	2026年公認野球規則による。
競技方法	試合はトーナメント方式とする(4チームであるために, 従来実施してきた予選はない)。
表 彰	優勝校に優勝杯を, 優勝及び準優勝校に賞状を授与する。
試合上の申し合わせ事項	
(1)	試合開始1時間前には球場に集合し, あらかじめメンバーを記入したメンバー用紙を相手校と交換すること。
(2)	選手は0番から99番までの背番号をつけること。またメンバー表交換の際に, そのメンバー表には, 主将は背番号に丸印(例えば②)などを記載すること。
(3)	雨天及びグラウンドコンディション不良の場合, 試合開始決定は担当校で判断し, 試合開始後は担当校と当該審判員で協議の上決定する。
(4)	組合せ番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
(5)	全試合得点差のコールドゲーム(7回以降7点差)を適用する。また, 雨天コールドについても, 全試合7回以降に適用する。
(6)	ノックは原則として7分間とする。ただし, 進行状況により短縮することがある。
(7)	審判のジャッジに対しては絶対服従とする。なお, アピールは必ず当事者か主将が行うこと。
(8)	応援は学生らしい態度で行うこと。
(9)	打者, 走者, ランナーコーチは両耳つきヘルメットを着用すること。
(10)	9回終了時に同点の場合, 10回からタイブレークを開始する。12回終了までに勝負が決定しないときは, 抽選により進出チームを決定する。ただし, 決勝戦での延長は最大18回とし, なお勝負が決定しないときには再試合とする。 ▽ タイブレーク規定 ①打順は, 9回終了時の打順を引き継ぐものとする。(次回以降も前イニング終了後からの継続打順) ②走者は, 無死, 一・二塁の状態から行うものとする。この場合の2人の走者は, 前項の先頭打者の前の打順のものが一塁走者, 一塁走者の前の打順のものが二塁走者となる。 ③タイブレークを開始する各イニングの前に, 審判委員と両チームは各塁上の走者に誤りがないか十分に確認する。その後, 守備側の選手交代およびポジション変更, 攻撃側の代打および代走は認められる。
(11)	DH制を採用する。試合前のメンバー表交換時にその旨を記し, 試合途中から採用することはできない。
(12)	最後のゲーム開始は日没時より2時間以前とし, 当日の天気, その他を考慮して協議・決定する。
(13)	大会中登録メンバーの変更は認めない。
(14)	サスペンデットゲームは行わない。
(15)	グラウンド内へは登録選手以外の者の立ち入りを禁ずる。
(16)	バットの素振りにはネクストバッターがウェイティングサークル内で, 2, 3回位にとどめ, 次打者以後の打者はベンチから出てはならない。
(17)	テーピングは禁止する。ただし, 負傷などにより球審が必要と判断した場合は投手以外のテーピングを認めることがある。
(18)	ライン入りスパイクのラインは黒色に塗りつぶし, 同一色に統一する。チーム内で白色と黒色が混在することは可とする。
(19)	バットは, 木製バット(コンポジットを含む)を使用する。なお, 女子選手の金属バット使用を認める。
その他	
(1)	東海地区の優勝校は, 第61回全国高等専門学校体育大会(第53回全国高等専門学校体育大会野球競技)東海北陸地区代表決定戦への出場権を得る。
(2)	部長(顧問)会議は6月27日(土)8時30分から野球場で行う。
(3)	県高等学校野球連盟に部員登録している者は出場できない。